

Tufin Orchestration Suite

ハイブリッドネットワーク上でポリシーの自動化を実現
－ 俊敏性とセキュリティが最大化

The Tufin Orchestration Suite™ はポリシーを中心としたソリューションで、世界最大規模で最も複雑なネットワークに対する企業のセキュリティ変更を自動的に設計、プロビジョニング、分析、監査することができます。アプリケーションからコンテナ、ファイアウォールに至るまで、Tufinは高度なセキュリティポリシー管理の自動化を提供し、手作業によるエラーを排除し、単一のコンソールを介して継続的なコンプライアンスを確保することで、ビジネスの俊敏性と正確性を高めます。

Tufinの統合セキュリティポリシーは、ネットワークおよびITセキュリティチームが複雑で異種環境を効果的に保護し、ファイアウォール、スイッチ、SDN (Software Defined Networks)、プライベートおよびパブリッククラウド、Kubernetesに対するポリシー制御を定義して実施することを可能にします。企業はTufinを使用してワークフローやパイプラインに自動化された正確なネットワーク変更を直接実装し、オンプレミス、ハイブリッド、マルチクラウド環境全体のセキュリティポスチャを改善します。

現在、2,000社以上のお客様がTufin Orchestration Suiteを利用しています：



セキュリティの変更 は数日ではなく数分で実施



ハイブリッド＆フラグメンテーションされたネットワークの管理の**複雑さを軽減**



セキュリティの標準に対して、**継続的にコンプライアンス**を保証する



ネットワークとセキュリティをDevOpsチームと統合することで、**安全なアプリケーション**をより**迅速に提供**

「Tufinを使用することで、実装にかかる時間やコストをお幅に削減することができました。お客様がアクセスリクエストを提出すると、Tufinが自動的にシステムを分析してルールが必要な場所を見つけ出し、ルールを設計してくれます。これまでは数か月ほどの時間を要した長く、面倒なプロセスでしたが、これを数日に短縮できました。Tufinのおかげで、ハイブリッドネットワーク全体でセキュリティポリシーが守られているかどうかを確認し、すべてのアクセス要求がUSPに照らし合わせてチェックされるので、ポリシーに違反していないことを確認し、コンプライアンスを遵守できるようになっています。」

William Temple,
サイバーセキュリティ スーパーバイザー
エネルギー/ユーティリティ企業
IT Central Station

「間違いなく時間の節約になります。より多くのルールを日常的に処理することができますし、お客様が自分のルールをリクエストできるようになります。」

少し助けが必要な時もありますが、NSAグループ審査に合格しなければならないので、リスク分析に合格していれば提出することができます。私たちはただ申請して、それをリリースだけです。それほど簡単なことです。」

Robert Leston, Visa Inc. ディレクター
IT Central Station



Tufinは、エンタープライズITおよびクラウドネイティブソリューションのスイートにより、マルチベンダー、ハイブリッド環境におけるセキュリティポリシーの可視化、リスク管理、プロビジョニング、コンプライアンスの自動化を実現します。

SecureTrack™

SecureTrack は、すべてのセキュリティポリシー設定と変更をリアルタイムで可視化し、ハイブリッドネットワーク全体のネットワーク接続性のダイナミックなトポロジーマップを構築します。

SecureTrackは、組織がネットワークセキュリティインフラを制御し、中央コンソールから幅広いデバイスを管理することを可能にします。また、セキュリティ管理者は、ベンダーやプラットフォーム間で誰が誰に何を話すことができ、何が何に何を話すことができるかを定義するゾーン間のセグメント化マトリクスを介して、統一されたセキュリティポリシーを定義し、可視化し、実施することができます。

Unified Security Policy | Unified Security Policy Exceptions | Compliance Policies

UNIFIED SECURITY POLICY → Sample USP

From \ To	p_DataCenter	p_PM	p_RnD	p_Sales
p_DataCenter		Allow only	Allow only	Allow only
p_PM	Block all		Block only	Block only
p_RnD	Allow only	Block only		Allow only
p_Sales	Block all	Allow only	Allow only	

Legend: Allow only (Green), Block only (Orange), Block all (Dark Grey), Allow all (White)

一元管理された、セキュリティポリシーゾーンマトリクス

SecureChange™

ネットワークセキュリティの変更管理と自動化を行うSecureChangeは、自動化されたワークフローの幅広いセットと、高度な粒度のプロセス構成オプションを提供します。企業はSecureChangeを使用して、物理ネットワークやクラウドプラットフォーム全体のセキュリティと接続性の変更を迅速かつ正確に評価、設計、プロビジョニング、検証しています。エンドツーエンドの自動化により、SecureChangeはアプリケーションの展開を加速し、誤った設定やヒューマンエラーを排除します。監査の準備を確実にするために完全に文書化されており、高度に設定可能であるため、自動化されたプロセスは組織の標準的な変更プロセスに準拠します。豊富なオープンAPIセットにより、多種多様なチケットシステムや外部セキュリティソリューションと統合できます。

SecureApp™

SecureAppは、アプリケーション管理および接続に関するセキュリティ自動化ソリューションです。企業はSecureAppを使用して、インフラストラクチャの複雑さを隠しながら、アプリケーションのネットワーク接続を定義、管理、監視します。直感的なインターフェースにより、アプリケーションにとって重要な接続性のニーズを定義し、障害が発生した接続性を監視して警告します。また、SecureAppは、セキュリティとコンプライアンスを確保しながら、サービスのデプロイを素早く行い、事業継続性を向上させ、ネットワーク運用を簡素化し、またネットワークセキュリティ変更のためのアプリケーションベースの自動化も提供します。

SecureCloud™

Tufin SecureCloudを利用することで、セキュリティチームはクラウドコンピューティングのビジネスメリットを損なうことなく、クラウドのセキュリティポスチャを可視化し、セキュリティガードレールを確立し、継続的なコンプライアンスを実現することができます。SecureCloudを使用することで、セキュリティチームは開発者の生産性を阻害したり、クラウドプロセスの自動化を阻害したりすることなく、アジャイル環境、パブリッククラウド、Kubernetes環境のセキュリティを確保することができます。

実例

- チケット1枚あたりの処理時間を平均10～14日かけるのではなく、同日内に変更実施する（米国の保険会社）
- 生産性を20%～30%向上させる（スロバキアテレコム）
- やり直し率を50%から約1%に削減（医療保険会社）
- 変更の実施にかかる時間を数週間から数時間に短縮（米連邦機関、豪銀）
- 監査報告書を自動生成することで、監査準備に費やす時間を20～24時間削減（TransUnion）
- 4万件を超える冗長なファイアウォールルールの廃止（多国籍にわたる金融・保険機関）

テクノロジーパートナー&インテグレーション

ネットワーク&クラウドプラットフォーム



ソリューションインテグレーション

